

まちと人の想いが交わる情報交差点

佐 甲 報 廣

6 June 2026
No.683

特集

みんなで考え備えよう「防災特集」

- 上益城地域におけるエネルギー回収施設等設置事業について
- 地域おこし協力隊主催「めぶかすマルシェ」を開催！

広報こうさ R8.6

CONTENTS

- 02 目次／人のうごき
- 03 みんなで考え備えよう「防災特集」
- 06 上益城地域におけるエネルギー回収施設等設置事業について
- 08 こうさの話題
- 10 健康だより／甲佐町フィットネスセンター
- 11 スマイル／休日当番医／休日当番薬局／子育てカレンダー
- 12 図書室へ行こう
- 13 公民館だより／人権
- 14 甲佐のまちづくり／甲佐高校通信／イベントカレンダー
- 16 町からのお知らせ
- 18 暮らしの情報
- 22 うたごよみ
- 23 甲佐の野菜で作ってみよう！
- 24 Kosa Style 町危機管理防災課 古賀 義雄さん

—— 表紙の写真 ——



今月号の表紙は、5月に開催された「めぶかすマルシェ」の主催者で町地域おこし協力隊の島袋玲さん、青木美都さん、蓑田明子さん。当日は天候にも恵まれ、多くの来場者でにぎわいました。今月は6月20日（土）に開催されるそうですので、ぜひインスタなどでチェックしてみてくださいね！

🌱 町からの情報をお届けしています 🌱



@InfoCanal



ウェブサイト



LINE



instagram



facebook



X (旧) twitter

町の情報を受け取れる防災アプリ「@InfoCanal（インフォカナル）」の登録をお忘れなく！



🌱 人のうごき（4月30日現在） 🌱

総人口

9,707人 男 4,675人／女 5,032人

前月比

0人 男 +3／女 -3

○出生 2人 ○死亡 15人
○転入 38人 ○転出 25人

総世帯数

4,391世帯 前月比 +8

「まだ大丈夫」が、命取りになることもあります。 大切な命を守るために、 日頃からの備えを心がけましょう。

昨年の大雨被害も記憶に新しい今、これから迎える梅雨や台風の時期に備え、改めて防災について考えてみませんか。避難場所や避難経路、家族との連絡方法などを改めて確認しておくことが大切です。今回の防災特集では、避難情報の見方や備蓄品、避難時のポイントなどを紹介しています。この機会に、ご自身やご家族の避難計画、防災用品などを見直し、いざという時に落ち着いて行動できるよう備えておきましょう。



防災特集

みんなで考えよう

防災情報を知る

甲佐町防災無線アプリ
[@info Canal]
町の防災、地域の情報をお知らせします

アンドロイド

iPhone



災害の危険度分布マップ
[キキクル]
WEB ページ



河川ライブカメラ
[熊本河川国道事務所]
WEB ページ



令和8年5月末より 気象の警報などが変わります

- 大雨浸水、河川氾濫、土砂災害、高潮を5段階の警戒レベルで発表
- 情報名称そのものにレベルの数字をつけて発表
- レベルの数字でとるべき行動が明確に

警戒レベル	災害の状況	住民がとるべき行動
1	 今後気象状況悪化の恐れ	災害への心構えを高める
2	 気象状況悪化	避難行動の確認 避難場所・避難ルート・タイミングを確認
3	 災害の恐れあり	高齢者等避難 避難に時間を要する人は早めに避難
4	 災害の恐れ高い	全員避難
警戒レベル4までに危険な場所からかならず避難		
5	 災害発生又は切迫	緊急安全確保

防災・避難情報や、地域の情報を 防災無線アプリでお知らせしています

「防災無線アプリ」はこれまでの防災行政無線に代わり
昨年から運用しているシステムです



「防災無線アプリ」の登録は お済みですか？



アンドロイドの方
(iPhone 以外)



iPhone の方



左の QR コードを読み取って
@Info Canal(アットインフォカナル)
アプリをダウンロードしてください

登録方法が分からない方は
役場までお問い合わせください。

アプリを登録すると...

いつでもどこでも情報が確認でき、
後から見返すことも可能です。



操作も簡単ね！



「防災無線アプリ」では
こんな情報が受信できます



配信情報

配信内容 (これまで配信された内容の一部を例として抜粋しています)

安全安心情報	防災訓練の開催、緊急速報、詐欺注意喚起等の情報
地域情報	認知症相談会、町施設の開館情報、ごみの収集等の情報
観光イベント情報	講演会、研修会、スマホ教室開催等の情報
お悔やみ情報	これまでの防災行政無線と同じお悔やみ情報が文字で受け取れます
消防情報	これまでの防災行政無線と同じ消防情報が文字で受け取れます



危機管理防災課 古賀 課長補佐
兼防災対策監 兼消防防災係長

[マイタイムライン]を作ろう！

「マイタイムライン」=「一人ひとりの防災行動計画」

マイタイムラインは大雨などの自然災害から自身を守るための防災行動計画です。

私たち一人ひとりがあらかじめ避難行動をまとめておくことで、

あなたと家族の行動がはっきりし、いざという時あわてずに避難できます。

「5段階の警戒レベル」を確認して、避難を開始する状況やタイミングがはっきりするように、マイタイムラインを作成しましょう。

マイタイムラインが自分の命や身近な人の命を守ることにつながります。



「くまもとマイタイムライン」専用 WEB サイト



- ▶ オンライン上で簡単にマイタイムラインシートを作成できます。
- ▶ 作成したマイタイムラインシートは、PDFデータとしてダウンロードすることができ、各自で印刷できます。
- ▶ ハザードマップや避難情報等についても「防災情報くまもと」との連携により、専用 WEB サイト上で必要な情報を取得できます。

(記入例)

くまもとマイタイムラインシート

わたしと家族の避難計画

【避難訓練】6月3日00時水害に備える〇〇〇〇〇〇避難訓練に参加

【防災情報】「防災情報くまもと」をホーム画面に追加 / 「熊本県防災情報メール」を登録

【避難準備】裏面の避難する時の「服装」「持ち出し品」「備蓄品」を準備

【その他】自宅の裏にある斜面と反対側の部屋で寝る

警戒レベル 1 (2~3日前) **早期注意情報** (警戒レベル1)

テレビや新聞で気象情報の確認
風に飛ばされやすいものを片付ける (台風)
備蓄品の確認と補充

警戒レベル 2 (気象状況が悪くなる) **大雨・洪水注意情報 / 氾濫注意情報**

防災マップで浸水想定区域と避難経路を確認
「防災情報くまもと」で防災気象情報を確認
家族に注意喚起
窓ガラスにガムテープを貼る (台風)

警戒レベル 3 (災害のおそれあり) **大雨・洪水警戒情報 / 氾濫警戒情報** (警戒レベル3)

避難スイッチ
家族の所在確認(自宅にいない場合)
今後の気象状況を確認
「防災情報くまもと」で近所の〇〇川の水位を確認
レベル3水位で水位が急上昇中なら避難開始を早める
避難する服装に着替え

警戒レベル 4 (災害のおそれ高い) **避難指示**

避難スイッチ
【ポイント】
避難開始(避難先1へ)
レベル4が深夜の時は夜8時までに避難開始
近所の〇〇さんに避難することを伝える
避難完了を母に電話で連絡する
避難先へ

警戒レベル 5 (災害発生又は切迫) **緊急安全確保**

※もし、避難で居ていない場合は、緊急的に安全を確保できる場所や建物2棟以上に移動

くまもとマイタイムラインシート

家族構成	4人(一緒に避難: 3人)	自宅の災害リスク	洪水(0.5m-1.0m)、高潮(0.5m-1.0m)、津波(0.5m-1.0m)、土石流、急傾斜地、地すべり、地震
------	---------------	----------	--

※ハザードマップで確認し、地震・津波以外のリスクがない場合は、裏面に書き

避難先の名称(施設など)	移動時間	対象とする災害(○を付ける)				
		洪水	内水	土砂	高潮	地震
避難先① 〇〇小学校体育館	15分	○	○	○		
避難先② 〇〇文化センター	7分	○	○	○	○	○
緊急避難① いとこの家	2分	○	○			
緊急避難② 自宅裏の小高い丘	1分	○			○	○

【家族の連絡先や行動】

名前	携帯電話番号	自宅以外の主な滞在場所(職場、学校など)	電話番号	もしものときの合流場所・連絡方法など
父〇〇〇	000-000-0000	〇〇工務店	000-000-0000	避難先2に集合
母♡♡♡	000-000-0000	〇〇市役所住民課	000-000-0000	避難先1で避難所運営
長女☆☆☆	000-000-0000	☆☆中学校(3年)	000-000-0000	避難先2に集合
妹〇〇〇	000-000-0000	☆☆中学校(1年)	000-000-0000	避難先2に集合

【避難の準備】

①避難する時の服装

安全で動きやすい服装を一つにまとめておく(寒い時期は、防寒対策も十分に行う)
リュックなどの両手が自由に使える持ちやすいバッグを選ぶ
大雨で道路や歩道が浸水している場合に備えて運動靴を選ぶ(長靴は水が中に入る→歩きにくくなる)

②避難する時の持ち出し品

現金	連絡・印鑑	健康保険証	免許証
懐中電灯/ランタン	乾電池/バッテリー	携帯電話充電器	(ウェット)ティッシュ
飲料水	食料(保存食など)	下着・衣類	靴
防寒着	毛布/寝袋	タオル	避難・コンタクト保存液
薬・お薬手帳	ハブラシ	生理用品	マスク

③備蓄品リスト

保存食	インスタント食品	飲料水	給水ボリタンク
紙皿・紙コップ	ラップ	割り箸	ビニール袋
(ウェット)ティッシュ	タオル	簡易トイレ	

上益城地域における エネルギー回収施設等設置事業の 進捗および概要について

計画されている事業について

【事業名称】 上益城地域における エネルギー回収施設等設置事業

本事業は、民間事業者が御船町上野に整備・運営を予定しているごみ処理施設で、【上益城5町の一般廃棄物(家庭ゴミ等)】と【主に県内で発生する産業廃棄物】を処理し、処理過程で発生する熱エネルギーやメタンガスを利用して発電等を行う計画です。

▼事業用地は、上益城広域連合※が事業者の有償で貸し付けます。

▼本事業では最終処分場は整備しないため、事業地での埋め立て処分は行われません。

※上益城広域連合とは
上益城5町で構成する特別地方公共団体

取組み経緯・進捗

5町では、平成27年度から一般廃棄物の広域処理に向けた取り組み(従来計画)を進めていきましたが、令和3年3月以降、民間事業者から産業廃棄物処理を含む新たな計画の提案を受け、検討が開始されました(下表参照)。

現在、事業は環境アセスメント手続(準備書段階)中ですが、令和8年度中ごろに予定される評価書の公表をもって環境アセスメントが終了する予定です。

主な取組み経緯

令和2年まで	平成27年に策定した一般廃棄物広域処理基本計画(従来計画)に基づき、令和2年に上益城広域連合が事業用地の取得を開始
令和3年3月	民間事業者(石坂グループ・大栄環境)が、熊本県を通して5町長に事業計画(概要)を提案
令和3年10月	事業者と協議を開始するため確認書(覚書)を締結
令和4年3月	5町は、事業者の提案事業が5町の課題を解決する事業であること等を確認したため、環境アセスメントの実施等に向けた方針等を定めた基本協定書を締結 ※基本協定書に「環境アセスメントの結果を踏まえ、5町が本事業の計画を適切であると判断した場合に、改めて事業者と環境保全協定等を締結する」旨を明記
令和4年5月	事業者が(株)シムファイブスを設立
令和5年1月	事業者が環境アセスメント手続を開始 ①配慮書段階：令和5年1月～ ②方法書段階：令和5年7月～ ③準備書段階：令和7年11月～ ※各段階で、説明会や意見の募集が行われています

事業の概要(令和7年11月時点)

廃棄物処理施設の種類と1日平均取扱量

施設の種類	1日平均取扱量
焼却施設(発電あり)	400t/日
破碎・分別施設	200t/日
メタン発酵施設(発電あり)	30t/日
堆肥化施設	60t/日

※最終(埋立)処分場とし尿処理施設は整備しない

処理する廃棄物

●主に県内で発生する産業廃棄物

※医療系可燃廃棄物以外の特別管理産業廃棄物は取り扱わない

●上益城5町の一般廃棄物

●災害廃棄物

準備書に示された事業スケジュール(予定)

令和8年度中ごろ	環境アセスメント評価書の公表 各種許可手続き
令和9年度中ごろ	工事着手
令和13年4月	施設供用開始

※本スケジュールは現時点での予定であり、今後の手続き等により変更になる可能性があります

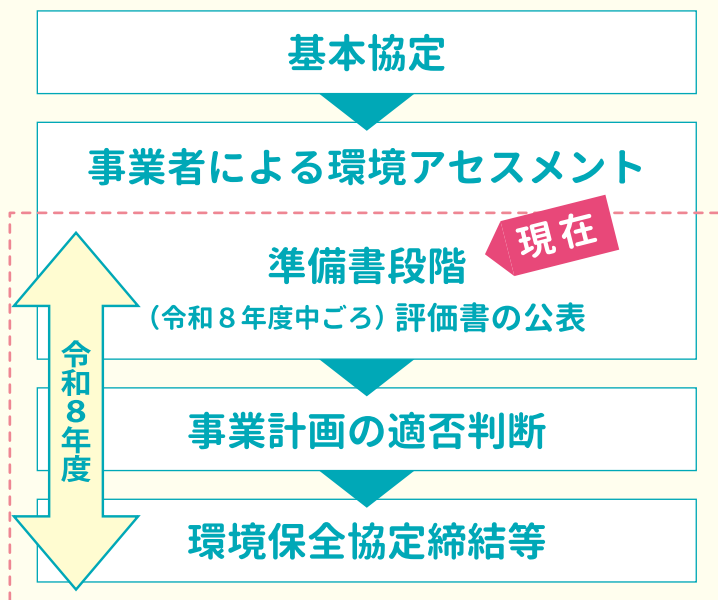
本事業による町のメリット(従来計画との比較)

- ▶従来計画の施設整備にかかる約156億円(5町負担約72億円※令和元年ごろに試算した金額)が不要となる
- ▶処理にかかる費用は同等または軽減される
- ▶造成工事は上益城広域連合が行うが用地の貸付収入を得られる
- ▶最終処分場を整備しないため埋め立て処分に伴う環境面の懸念がない

今後の5町の取組

今年度の5町の取組み

本事業については、令和3年度に5町と事業者が締結した「環境アセスメント実施等に向けた基本協定書」に基づき、事業者が行う環境アセスメントの結果を踏まえ、5町が本事業の計画を適切であると判断した場合に、改めて事業者と環境保全協定等を締結することとなります。



環境アセスメント(環境影響評価)とは、
道路、ダム、空港などの大規模な開発事業が環境に及ぼす影響を、事業者自らが事前に調査・予測・評価し、住民や地方公共団体の意見を聴きながら環境保全への配慮を行う制度。

事業計画の適否判断に関する方針

適否判断の方針

事業計画が適切であるかどうか(適否判断)については、事業者が環境アセスメントを通して検討した事業計画・評価書の内容等を確認したうえで、5町の町長で構成する会議で総合的に判断します。

※評価書には、事業計画の概要や、事業を実施した場合の大気質、土壌、交通等への影響に関する予測・評価結果、事業者が行う環境保全対策等が掲載され、縦覧に供されます。

適否判断にあたり5町が確認する内容

- ①【周辺環境への適切な配慮】
著しい環境影響の有無、
必要な対策の検討状況。
- ②【5町の一般廃棄物処理に係る財源負担】
従来計画のごみ処理単価等と比較。
- ③【環境保全対策の
実現性およびその他課題に対する方針】
評価書で検討された環境保全対策の実現性やその他事業実施に向けた重要な課題等に対する方針。

報告会の開催

報告会の開催

5町では、令和8年度以降、年間を通して各町議会議員を対象とした報告会を開催し、本事業に関する5町の検討状況・取り決め事項等を報告・説明します。

報告会の名称

上益城廃棄物処理施設整備事業に関する議会報告会

対象・町議会議員

報告会は、各町・上益城広域連合がそれぞれにおいて開催します。(甲佐町では、甲佐町議会議員を対象に開催)

※上益城広域連合では、連合議員(各町から選出された議員)および各町の正副議長を対象に開催

第1回報告会の日程

令和8年6月議会初日(全員協議会において報告)

場所・甲佐町議会棟(議場)

※報告会は、原則として傍聴を可とする予定です。

報告会内容の公表

町ホームページ等で報告会の内容(資料、質疑応答の概要等)を随時公表します。

【お問い合わせ先】

町環境衛生課 ☎096-234-1169



▲甲斐町長から感謝状を受け取った(株)ウエダホームの松本社長(左)

寄付企業に感謝状を贈呈 企業版ふるさと納税制度

企業版ふるさと納税制度を利用して本町に寄附いただいた(株)ウエダホーム(松本康男社長)に感謝状が贈呈されました。同社とは、西寒野の野球の屋内練習場などの利活用について、今年3月に包括連携協定を締結。感謝状贈呈式で、松本社長は「わが社の強みである建設や不動産業を軸に協力し、これからも甲佐町の発展のために力を尽くしたい」と話しました。



▲東京甲佐会総会・懇親会であいさつをする甲斐町長

甲佐出身者が集い故郷を思う 第30回東京甲佐会総会および懇親会

4月25日(土)東京都で第30回東京甲佐会総会および懇親会が開催されました。

同会(岩本憲章会長)は主に首都圏在住の本町出身者などで構成され、会員相互の親睦と故郷である本町との交流や情報交換などを目的に平成6年に設立。総会では、本町にゆかりのある方々が出席し、故郷への思いを馳せつつ、交流を図りました。



▲環境整備功労知事表彰を授賞した井芹智典さん(写真右)

環境整備での功績を表彰 (株)井芹美化センター 井芹智典さん

浄化槽や廃棄物処理関係など環境整備の分野で、その功績が顕著である方を表彰する「熊本県環境整備功労者知事表彰」に井芹智典さん(上豊内区)が表彰されました。2月9日(月)県庁で行われた表彰式で、亀崎副県知事から表彰状を受け取った井芹さんは、「私たちの業務が社会や皆さんに貢献できたということであればうれしく思います」と述べました。



▲堤防ののり面を守る「木流し工法」を訓練する本町水防団員

水防への備えを万全に 令和8年度緑川水防演習

5月10日(日)御船町で緑川水防演習が行われました。出水期を前に水防対策の強化を図り、被害を最小限に抑えるために、緑川流域の市町などが参加する緑川水防演習協議会が主催。各自治体の水防団員や県、国土交通省や陸上自衛隊が協力して毎年実施しています。団員は、土のうを積む訓練などを通じて災害発生時の情報伝達や対応手順などを確認しました。



▲町内の集積場で回収されたごみを仕分けする甲佐中の生徒たち

きれいな川を保つために 「緑川の日2026」一斉清掃

4月29日（水）、本町を流れる1級河川「緑川」で、流域住民や企業が参加して河川や周辺の一斉清掃を実施しました。本町では、家族連れなど1,353人が参加し、ペットボトルやプラスチック容器などのごみを拾い、美化活動に汗を流しました。回収したごみは、中甲橋グリーンパークに集められ、甲佐中学生や町内企業のボランティアにより分別されました。



▲「大きくなあれ」と声をかけながら稚アユを放流する児童たち

稚アユたち大きくなあれ 甲佐小児童が稚アユの放流体験

4月30日（木）中甲橋グリーンパークで、甲佐小学校（森川宏子校長）3年生32人が稚アユの放流を体験しました。サントリー九州熊本工場（嘉島町）が環境保全活動や水質資源保護の一環として、子どもたちに水環境の大切さを伝えるために2005年から実施。児童たちは緑川漁業協同組合の協力のもと、体長7～8センチ程の稚アユ約1万7千匹を緑川に放流しました。



▲「めぶかすマルシェ」にならぶ体験や駄菓子の販売ブース（上）ハンドメイドのキーホルダーづくりに挑戦する来場者（下）

地域で楽しむミニマルシェ 町地域おこし協力隊が開催

4月18日（土）と5月16日（土）、町起業等応援施設「MEBKAS」で、「めぶかすマルシェ」が開催されました。地域交流と町の活性化を目的として町地域おこし協力隊が主催で開催。ハンドマッサージやアクセサリーづくりの体験コーナーや甲佐高校「あゆみ学舎」による駄菓子の販売、ホットドッグなどの飲食の出店も並び、会場は多くの来場者でにぎわいました。



▲地域おこし協力隊が行うハンドマッサージ体験でリフレッシュする来場者（左）「あゆみ学舎」のブースで綿あめづくりを体験する来場者（右）



健康だより

町が実施する相談会について

日常生活を送る上では、さまざまな問題が生じる場合があります。そのような問題を抱えたまま生活することは、後々大きな問題となり、地域で生活を送り続けることが困難となってしまうことになりかねません。

地域で生活を続けていくために、さまざまな相談機会を活用し、安心した生活が送れるようにしましょう。

● 法律・人権・行政・心配ごと相談

誰でも気軽に生活に関するさまざまな相談ができるように、毎月第1月曜日の午前中に町民センターにて相談会を開催しています。相談には、町が委嘱した弁護士、行政相談委員、人権擁護委員、民生・児童委員が対応します。原則として対面での相談対応を実施しており、受付順に対応を行います。事前予約は不要です。実施日や対応方法については、町防災行政無線やこうさ情報たしかめーるなどでお知らせしています。

● 総合相談支援業務

地域の高齢者が住み慣れた地域で安心して、そのらしい生活を送ることができるよう、地域の関係者とのネットワークを構築するとともに、高齢者の心身の状況や生活の実態、必要な支援などを幅広く把握し、地域における適切な保健・医療・福祉サービスや支援機関・制度の利用についての助言や手続きに関する支援を行うものです。相談には、町地域包括支援センターの職員が随時対応しています。

● 認知症についての相談会

認知症に関するさまざまな相談ができるように、毎月第3水曜日の午後1時30分～午後3時まで町役場で開催しています。相談には、町地域包括支援センターの職員と県認知症疾患医療センターの相談員が対応します。※事前予約が優先となります。

● 認知症の人を支える家族のつどい

認知症に関する悩みや、支援の方法などを当事者・家族の視点で意見交換を行うことを目的に、奇数月の第3水曜日の午後1時30分～午後3時まで、町役場で開催しています。

● 消費生活相談室

生活上の消費者問題（インターネットトラブル、さまざまな商法トラブル）やカードローン、消費者金融などの相談に専門の相談員が対応します。相談は、毎週木曜日の午前9時～正午と午後1時～午後3時、町老人いこいの家で開催しています。

● 悩みはまず相談しましょう

各種相談会の日程や内容、生活上の悩みや介護保険サービスの利用方法など、どうしても良いのか分からないことがあれば、町福祉課へお気軽にお尋ねください。

● お問い合わせ先

町地域包括支援センター（町福祉課内）
☎096-234-1114

Fitness

甲佐町フィットネスセンター

仲間と一緒に、無理なく続く健康づくり

町フィットネスセンターでは、足腰の弱りを感じている方や体操を始めた方と考えている方を対象に「高齢者体操教室」を開催しています。

この教室は、日常生活での動きやす

今月の講師



那須 賢志さん
(健康運動指導士)

さを高めるため、足腰を中心とした筋力トレーニングと、無理なく行えるストレッチ体操を組み合わせ、

体力に応じて取り組める内容です。

現在は、70～80代後半の方まで幅広い年代が参加され、和やかな雰囲気の中で体操を楽しんでいます。初めての方もお気軽にご参加ください。

【高齢者体操教室】

● 開催日時

毎週火～金曜日
※教室が休みの場合もあります。

午前10時30分～午前11時30分

● 参加料

フィットネスセンター利用料のみ
(1回町内300円)



▲和やかな体操教室で身体を動かしてみませんか。

● お問い合わせ先

町フィットネスセンター
(町総合保健福祉センター内)
☎096-235-8712

スマイル

わが家の「笑顔」を紹介します

赤ちゃんの笑顔 募集中！

未就学児のお子さんの
笑顔を広報紙に掲載しま
せんか？応募期限は
毎月7日まで。
ご応募お待ち
しています▶



■お問い合わせ先
町企画課
☎096-234-1115



石山^{れん} 廉 ちゃん（3か月）
父 諒さん
母 莉奈さん（芝原区）

2人の兄の愛が重すぎます！！笑

6月・7月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

+4か月児健診

6月18日（木） 午前10時
7月16日（木） 午前10時

+7か月児健診

6月18日（木） 午前9時30分
7月16日（木） 午前9時30分

+11か月児健診

6月18日（木） 午前9時
7月16日（木） 午前9時

+1歳6か月児健診

7月7日（火） 午後1時

+すくすく2歳児子育て相談

7月17日（金） 午前9時20分

+3歳児健診

7月7日（火） 午後1時10分

※健診などの日時は変更となる場合があります。対象の方に個別にお送りする通知を必ずご確認ください。

● 6月の子育て支援カレンダー

●甲佐町子育て支援センター（電野保育園内） ☎096-234-0305

1日(月)	身体測定（身長・体重）
3日(水)	お散歩
5日(金)	シール遊び
8日(月)	お絵描き
10日(水)	鯉を見に行こう
12日(金)	ボール遊び
15日(月)	園庭遊び
17日(水)	おやつ作り（要予約）※
19日(金)	父の日のプレゼント作り
22日(月)	ママごと遊び
24日(水)	トンネル遊び
26日(金)	七夕飾り作り
29日(月)	ねじブロック遊び

※要予約の活動は、1週間前までに予約をお願いします。

育児相談（電話・面接） 月～金曜日 午前9時30分～午後4時

体験保育 月・水・金曜日 午前9時30分～正午

● 6月の町内休日当番医

月 日	当番医	電話番号
6月14日	谷 田 病 院	096-234-1248

● 6月の町内休日当番薬局

月 日	当番薬局	電話番号
6月14日	コ ー セ イ 薬 局	096-234-1491

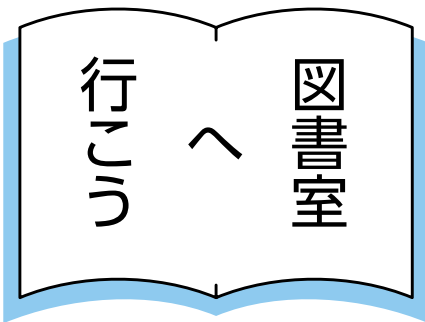
▶休日当番医が広域化されました

郡内の当番医については、15頁のイベントカレンダーをご覧ください。熊本日新聞の当番医一覧や上益城郡医師会ホームページ、町公式ウェブサイトなどでご確認ください。

●上益城郡医師会ホームページ



●日程は変更になる場合があります。最新情報は町公式ウェブサイトなどでご確認ください



町生涯学習センター・図書室

☎ 096-234-2447 (内線331)

■開館時間 午前9時～午後5時

■休館日 毎週火曜
年末年始

■貸出冊数 1人5冊まで

■貸出期間 15日間



▲大切な命や生活を守る手助けとなる本を集めた「家族で備える防災」コーナー

■防災の知恵を学べる「家族で備える防災」コーナー

地震、台風、集中豪雨、土砂崩れ、火山噴火など、いつ起きるかわからない大きな災害に、どのような備えが必要なのでしょうか。今月は、防災の知識や知恵を得て、備えるための手助けとなる本のコーナーを作り、紹介しています。災害時は、家族構

成や居住地の状況で必要なものや避難の方法などが異なります。高齢者や乳幼児の防災対策、ペットを連れての避難など、「命」を守り、その後の「生活」を守るためにぜひお役立てください。

■0歳児からのおはなし会について

図書室では、毎月第2木曜日に「0歳児からのおはなし会」を開催しています。絵本の読み聞かせや、手袋人形、手遊びうたなど楽しい内容です。子育て中の保護者の皆さん、おじいちゃん、おばあちゃんも子どもたちとお気軽にご参加ください。

●日時

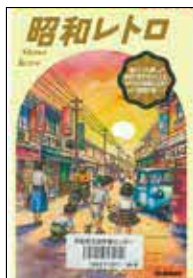
6月11日(木) 午前10時30分

●会場

おはなしのへや(町生涯学習センター・図書室内)

新着図書紹介

一般書



地球の歩き方 昭和レトロ
地球の歩き方編集室 編 / Gakken

昭和の空気を色濃く残す町並みや観光地、当時の暮らしを体感できる博物館、乗り物、おもちゃ、駄菓子、喫茶店、情緒あふれる遊園地や商店街などのスポットを紹介。熊本市電や、大分県豊後高田市の「昭和の町」も掲載されています。



1年中楽しめるかぎ針編みのスマホストラップ
アップルミーツ 発行 / 日本ヴォーグ社

肩に掛けたり手首に通せるスマホストラップは、落下防止の対策にもなる実用的なアイテム。かぎ針編みで作るストラップを、シンプルなものからカラフルなものまでバリエーション豊富に紹介。かぎ針編みの基礎も掲載しています。



老いてこそ AI
岡嶋 裕史 監修 / 主婦と生活社

AIはシニアの「できること」を広げ、人生を豊かに、そして便利にするためのツール。生成AIの基礎知識、活用術、シニアの暮らしを変える70の実践プロンプト(質問例)などを分かりやすく紹介。ネットの危険対策も解説しています。

児童書



天気の写真えほん あめ
荒木 健太郎 文・写真・絵 / 金の星社

雨はどこからやってきて、どこに行くの？雨のしずくはどんな形なの？雨を降らせる雲・積乱雲、くもりや雨の日の多い季節・梅雨の雲の様子、雨あがりの空でできやすい虹などを、美しい写真とともに、分かりやすく紹介します。



パンドロぼう せかいいちたのしいおりがみ
柴田ケイコ 原作 いしばしなおこ 折り紙 / KADOKAWA

パンドロぼう、にせパンドロぼう、なぞのフランスパンなどの仲間たちをはじめ、いろいろなパンやおにぎりなどが折り紙になって登場！作ってかざったり、パン屋さんごっこで遊んだり、いろいろ楽しめるおすすめの一冊です。



妖怪の子、育てます6
廣嶋 玲子 作 Minoru 絵 / 東京創元社

「なんじゃ、これはあ！」妖怪奉行の月夜公を世にもおそろしい災難がおそう。部下の烏天狗たちは腰を抜き涙目に…。弥助と養い子の千吉と妖怪たちの、楽しくてかわいいお江戸妖怪ファンタジー。大人気シリーズ第6巻です。

■お問い合わせ先

町教育委員会公民館事務局

☎096-234-2447 (内線321)

町生涯学習センター・ギャラリーモール展示のお知らせ

●水彩・油絵の展示

- ・期間 6月1日(月)～13日(土)
- ・主催 甲佐絵画クラブ

●町青少年健全育成町民会議活動報告

同会議の令和7年度の活動内容を紹介する展示を行います。

- ・期間 6月18日(木)～7月10日(金)

町公民館主催「自主講座学習発表会」 ステージや作品展示で練習成果を披露



▲ステージ発表で美しい歌声を披露する町民コーラスの皆さん

4月18日(土)、町生涯学習センター・ホールおよびギャラリーモールで町公民館自主講座学習発表会が開催されました。

公民館自主講座の全27講座のうち、ギャラリーモールではパッチワーク、水彩画、書道、ペン字教室、木工教室、スカーレット英語教室の6講座の作品展示があり、ホールのステージではダンス、演奏、合唱など14講座の発表がありました。学習発表会に参加された方々は、日頃の練習の成果を十二分に発揮し、観客からは大きな拍手が沸き起こりました。来場者からは「頑張っている姿が素晴らしかった」、「作品展示では、力強い作品が心に残りました」など嬉しい意見をいただきました。

今後、寄せられた意見をもとに多くの皆さまにより楽しんでいただける発表会にしていきます。

人権 ～心豊かに暮らすために～

子どもたちが健やかに成長できることを願って

令和7年度町就学前人権教育 部会総括会を開催

3月10日(火)町民センターで、「甲佐町就学前人権教育部会」の年間取り組みを総括し、次年度の取り組みへとつなげるため、「令和7年度総括会・役員会」を開催しました。

▼第1回研修会

1月24日(土)に開催した第1回研修会では、竜野保育園における子どもたちの人権に対するさまざまな支援や取り組みが紹介されました。続くグループ討議では、町内の保育園(所)や小学校などそれぞれの立場から意見交換を行いました。各園(所)の事例を学ぶことにより、参加者にとって自身の保育を振り返り人権感覚や子どもとの関り方、言葉かけなどについて見つめ直す貴重な機会となりました。

▼保育園と小学校の交流会

年間を通して実施した「保育園と小学校の交流会」では、入学する前の子どもたちを中心にお互いの取り組みや

悩み、子どもたちの情報を共有しています。進学後の小学校生活を見据え、一人ひとりの子どもたちが大切にされる環境づくりに努めています。

今後も同部会では、子ども一人ひとりの人権を守り、健やかに成長していただけるよう取り組みを行ってまいります。

▼お問い合わせ先

町人権教育推進協議会

(町社会教育課)

☎096・234・2447



▲町民センターで行われた就学前部会総括会

甲佐町「やな場」 6月1日から 夏季メニューの提供を開始します

▲東屋と築が涼しげな「やな場」

竹で編んだ簀（す）に落ちてくる鮎を捕る築（やな）漁ですが、甲佐のやな場は、加藤清正公が魚捕りを楽しむために設置した茶屋を起源とすることが明らかになっています。

その後、肥後藩を治めた細川忠利侯によって復興整備が進められ、代々の藩主が毎年とれたての落ち鮎を楽しむ場所として、広く知られるようになりました。現在も歴史ある町の観光名所として、町内外の利用客でにぎわっています。



▲今月から夏営業開始！

やな場では、アユ漁が解禁となる6～11月まで、夏季メニューとしてアユを使った料理を提供しています。

今年6月1日（月）から夏季メニューの提供を開始します。

▼営業時間

午前11時～午後9時（午後7時ラストオーダー）

▼店休日

毎週火曜日

▼お問い合わせ先

☎096・234・0125



▲築に落ちる水の音に耳をかたむけながら味わうアユ料理は絶品です。ぜひご来店ください。

魅力発信！甲佐高校通信 vol.39

県立甲佐高校（甲佐町横田 327） ☎096-234-0041

スポーツフェスティバル～若あゆの陣～ 甲佐高生の熱い真剣勝負が開幕

本校では「スポーツフェスティバル」と称し、年間を通して体育的行事に取り組んでいます。全校生徒が赤団と青団に分かれ、団結力を高めながら競い合う行事です。

競技は、春の体育大会種目をはじめ、夏・秋の球技種目、そして冬の長距離走大会まで続き、総合優勝を目指して年間を通して競い合います。

5月9日（土）の体育大会は、晴天にも恵まれ、多くの来賓の皆様、保護者の皆様にご来場いただき盛大に開催することができました。温かいご声援とご協力に、心より感謝申し上げます。また、本行事にあたり、生徒会が地域の店舗や町役場へポス

ター掲示のお願いに伺いました。ご協力いただいた地域の皆様にも、厚く御礼申し上げます。

今年度は松橋西支援学校高等部上益城分教室との合同種目も実施し、普段とは異なる交流の中で、互いに声を掛け合いながら競技に取り組む生徒たちの姿が見られました。生徒たちは日頃の練習の成果を発揮し、仲間と協力しながら全力で競技に取り組んでいました。

今回の体育大会では赤団が勝利しましたが、スポーツフェスティバルの勝敗が決まるのは冬の長距離走大会。引き続き、赤団・青団の熱い戦いにご注目ください。



▲スポーツフェスティバル～若あゆの陣～で競い合う赤団・青団の生徒たち

甲佐高校ホームページでも
高校ライフを発信中です▶



R8.6

イベントカレンダー



◀ 詳細はウェブサイト
でご確認ください。

日	月	火	水	木	金	土
5/31	1 行政区配達 (町総務課) 納期限 (町税務課) 法律・人権・行政 ・心配ごと相談 (町福祉課)	2	3	4 消費生活相談 (町福祉課)	5	6
7 由 休日当番医 ・野田医院 (山都町) ☎0967-72-0307 ・砥川クリニック (益城町) ☎096-286-5770 ・みふね眼科 (御船町) ☎096-282-3711	8	9	10	11 消費生活相談 (町福祉課)	12	13
14 由 休日当番医 ・藤岡医院 (御船町) ☎096-282-0405 ・谷田病院 ☎096-234-1248 ・清水眼科 (益城町) ☎096-289-0288	15 行政区配達 (町総務課)	16	17 マイナンバーカード 夜間窓口 (要予約) (町住民生活課) 認知症について の相談会 (町福祉課)	18 消費生活相談 (町福祉課) 4か月・7か月・ 11か月児健診 (町健康推進課)	19	20
21 由 休日当番医 ・たばた内科・心臓 クリニック (嘉島町) ☎096-237-2666 ・ふくだ整形外科 (益城町) ☎096-286-7391 ・田上皮ふ科クリ ニック (御船町) ☎096-281-1112	22	23	24	25 消費生活相談 (町福祉課)	26	27
28 由 休日当番医 ・伴クリニック (山都町) ☎0967-72-0029 ・大串内科 (嘉島町) ☎096-234-7873 ・整形外科桜木ク リニック (益城町) ☎096-286-3969	29 口座振替日 (町税務課)	30 納期限 夜間窓口 (町税務課)	7/1 行政区配達 (町総務課) 特定健診・若者 健診・がん検診 (~6日) (町健康推進課)	7/2 消費生活相談 (町福祉課)	7/3	7/4

※ イベント等はやむを得ず中止・延期になる場合があります。

※ 休日当番医は変更になる場合がありますので、最新情報は上益城郡医師会ホームページなどでご確認ください。

ハンセン病元患者家族に対する 補償金制度について

■補償金請求期限が延長されました

令和元年に「ハンセン病元患者家族に対する補償金の支給等に関する法律（以下「法」）」が成立し公布・施行されました。また、「ハンセン病元患者家族に対する補償金の支給等に関する法律の一部を改正する法律」が令和6年に成立し、公布・施行され、補償金の請求期限が令和11年11月21日まで延長されました。

法の前文では、ハンセン病の隔離政策の下、ハンセン病元患者家族等が偏見と差別の中で、ハンセン病元患者との間で望んでいた家族関係を形成することが困難になる等長年にわたり多大の苦痛と苦難を強いられてきたにもかかわらず、その問題の重大性が認識されず、これに対する取組がなされてこなかった、その悲惨な事実を悔悟と反省の念を込めて深刻に受け止め、深くおわびする旨が述べられています。

厚生労働省では、法に基づき、対象となるハンセン病元患者のご家族の方々に補償金を支給されています。

●補償金の支給対象者および金額

・配偶者、親、子、1親等の姻族等で

あって、ハンセン病歴のある方と同居していた方

180万円

・兄弟姉妹、ハンセン病歴のある方と同居していた方で、祖父母・孫、2親等の姻族等、曾祖父母・ひ孫・おじ・おば・おい・めいにあたる方

130万円

●相談窓口

請求書の提出や請求に関するご相談については、厚生労働省の補償金相談窓口、または、熊本県ハンセン病問題相談・支援センター「りんどう」にご連絡ください。

▼厚生労働省補償金相談窓口

☎03・3595・2262

・受付時間 午前10時～午後4時（月～金曜日、祝日と年末年始を除く）

▼県ハンセン病問題相談・支援センター「りんどう」

☎096・365・7606

・受付時間 午前9時～午後4時（月～金曜日、祝日と年末年始を除く）

▼町民センター

☎096・234・2459

所得基準額以下の年金受給者へ年金を上乗せ 年金生活者支援給付金制度

■年金生活者支援給付金とは

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入やその他の所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

●給付金の対象となる人

支給対象者は、給付金の種類ごとに要件をすべて満たしている人です。

▼老齢（補足的老齢）年金生活者支援給付金

・65歳以上の老齢基礎年金の受給者
・同一世帯の全員が市町村民税非課税
・前年の公的年金等の収入金額とその他の所得との合計額が①または②に該当する人

①昭和31年4月2日以後生まれの人は80万9千円以下の人（補足的老齢年金生活者支援給付金は、80万9千円を超え90万9千円以下の人に支給）

②昭和31年4月1日以前生まれの人は80万6700円以下の人（補足的老齢年金生活者支援給付金は、80万6700円を超え90万6700円以下の人に支給）

※障害年金、遺族年金等の非課税収入

は含まれません。

▼障害年金・遺族年金生活者支援給付金

・障害基礎年金、遺族年金の受給者
・前年の所得（※）が「479万4千円＋扶養親族の数×38万円」以下

※障害年金、遺族年金等の非課税収入は、年金生活者支援給付金の判定に用いる所得には含まれません。

●給付金の請求方法

年金生活者支援給付金を受け取るには、請求書の提出が必要です。提出先は、熊本東年金事務所または町住民生活課窓口です。

請求書の提出から1～2か月後に日本年金機構から「年金生活者支援給付金支給決定通知書」が送付されます。また、お支払い月の上旬には振込通知書が送付されます。

請求についての不明な点は、「給付金専用ダイヤル（ナビダイヤル）」へお電話ください。

▼お問い合わせ先

給付金専用ダイヤル（ナビダイヤル）

☎0570・05・4092

町住民生活課

☎096・234・1113

令和8年度 特定健診・若者健診・後期高齢者健診

年に1度、町の健診で自分の体の状態をチェックしましょう

●7月から各種健診を実施します

健診は、自分の体の状態を確認する大切な機会です。健診を受けることで生活習慣病を早期発見することができれば、生活習慣の見直しなどを相談し、保健指導を受けることで悪化を防ぐことにつながります。生活習慣病は自覚症状が出にくく、気付かないうちにゆっくりと確実に進行している場合があります。症状が出てから対処すると、入院や手術、長期にわたる治療やリハビリなど莫大なお金がかかってしまうことになります。

健診で病気を未然に防ぐことは、快適な毎日を送るだけでなく、医療費の節約にもつながり家計への手助けにもなります。

町では、7月から町総合保健福祉センターで特定健診、若者健診、後期高齢者健診などの各種健診を実施します。

町の健診では、国民健康保険被保険者や後期高齢者医療保険被保険者などの受診費用を町が一部負担します。個人負担も少なく済む町の健診をぜひご利用ください。

■令和8年度に町で実施する健診

健診名	実施期間	対象者	個人負担金	健診内容
特定健診および若者健診	7月1日(水) ～7月6日(月)	本町の国民健康保険に加入している20歳～74歳の人	1,000円 (町負担約8,570円)	体格検査・血液検査・尿検査・血圧測定・心電図検査・医師の診察など
後期高齢者健診	8月20日(木) ～8月24日(月)	75歳以上の人および一定の障がいがある65歳以上の後期高齢者医療被保険者	800円 (町負担約8,550円)	体格検査・血液検査・尿検査・血圧測定・心電図検査・医師の診察など

※上記の健診と併せて「がん検診」も実施します。「がん検診」は検査の種類で対象年齢と個人負担金が異なります。詳細は、町健康推進課（町総合保健福祉センター内）までお尋ねください。

●健診の追加申し込みも可能です

健診の申し込み受け付け期間は終了していますが、追加申し込みも可能です。受診希望の方はぜひお早めにお申し込みください。

●健診の詳細については町公式ウェブサイトをご確認ください

各種健診やがん検診の詳細は、4月に配布しています「令和8年度甲佐町健診のお知らせ」が町公式ウェブサイト「令和8年度住民健診について」をご覧ください。

●お問い合わせ先

- ・町住民生活課 ☎096-234-1113
- ・町健康推進課（町総合保健福祉センター内）☎096-235-8711

●町公式ウェブサイト

「令和8年度住民健診について」▶



くらしの情報

LOCAL NEWS &
LOCAL INFORMATION

❖ イベント等の開催に関する詳細は各問い合わせ先にご確認ください

お知らせ

ひとり親家庭等の方の資格取得を支援します

これから働こうとするひとり親家庭等の人の就業を支援するため、必要な資格を習得するための講習会を開催します。

▼対象者（次のいずれも満たす人）

・県内のひとり親家庭の親、子どもおよび寡婦の人（熊本市在住の人を除く）

・希望する講習会の全日程に出席可能で、技能・資格取得に意欲のある人

・ひとり親家庭世帯である証明書類を提示していただける人

▼開催講座

①介護福祉士実務者研修（対面・オンライン）

②パソコン初級実務演習講座（対

お問い合わせ先一覧

- ❖ 甲佐町役場
096-234-1111（代表）
- ❖ 甲佐町保健福祉センター
096-235-8711
- ❖ 甲佐町教育委員会
（町生涯学習センター）
096-234-2447
- ❖ 水道管理センター
096-234-0755
- ❖ 町民センター
096-234-2459
- ❖ 老人憩いの家
（（社）甲佐町社会福祉協議会）
096-234-0423
- ❖ 御船町甲佐町衛生施設組合
（クリーンセンター）
096-282-0688
- ❖ 上益城消防署
096-282-1955
- ❖ 御船警察署
096-282-1110
- ❖ 上益城広域連合
096-237-2891
- ❖ 県上益城地域振興局
096-282-2111（代表）
- ❖ 県御船保健所
096-282-0016
- ❖ 県庁
096-383-1111（代表）

面）

③生成AI活用講座（対面）

④Googleワークスペース活用術講座（オンライン）

⑤エクセル3級検定対策講座（オンライン）

⑥エクセル2級検定対策講座（オンライン）

▼受講場所

・介護福祉士実務者研修
小川総合文化センター、県ひとり親家庭福祉協議会

・パソコン初級実務演習講座および生成AI活用講座
県ひとり親家庭福祉協議会県南拠点（八代市西片町2132-11）

受講する講座によって受講期間が異なりますので、詳しくはお尋ねください。

▼申し込み方法

熊本県母子家庭等就業・自立支援センターホームページよりお申し込み

みください。

※お申し込みはこちら▼



▼申し込み期限

受講講座によって期限が異なりますので、詳しくはお尋ねください。

▼お問い合わせ先

熊本県母子家庭等就業・自立支援センター

☎096-331-6736

毎年6月1日は「人権擁護委員の日」

全国人権擁護委員連合会では、毎年6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、この日を中心として特設の人権相談所を開設するなど、一層の人権尊重思想の普及高揚に努めることとしています。

相談は無料で秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。

▼人権問題についての相談先

みんなの人権110番（全国共通

人権相談ダイヤル）

☎0570-003-110

上益城障がい者基幹相談支援センターこかげが開所

本年4月に、障がい有する方やそのご家族、支援に携わる方の相談支援の拠点として、「上益城障がい者基幹相談支援センターこかげ」が開所しました。

「こかげ」という愛称には、「困りごとや不安を抱えた方が、誰もが気軽に立ち寄り、ほっと一息つける場所でありたい」という願いが込められています。

▼上益城障がい者基幹相談支援センターこかげ

・場所

上益城郡御船町豊秋1557

・開所日

毎週月～金曜日（祝日・年末年始を除く）

・開所時間

午前9時～午後5時

▼お問い合わせ先

上益城障がい者基幹相談支援センター
ターコカゲ

☎096・201・6517

仕事に関する相談は
ジヨブカフェ・上益城ランチへ

ジヨブカフェ・上益城ランチでは、仕事に関する相談（求人票選びのお手伝い、適性診断、応募書類の添削、面接練習や面接対策など）を受け付けています。利用料無料で予約制ですので、ぜひお気軽にご利用ください。

▼対象者

再就職を希望する方、就職氷河期世代の方、若年者の方（学生含む）※雇用保険受給中の相談の方は、求職活動になります（利用証明書を発行します）。

▼相談日時

平日午前10時～午後5時（土日祝日、年末年始は休み）

▼場所

上益城地域振興局2階
（御船町辺田見399番地1）

▼お問い合わせ先

ジヨブカフェ・上益城ランチ
（熊本県地域無料就労相談窓口）

☎096・282・1013

6月は「食育月間」です！

「食」は、私たちが生きていくうえで欠かせない命の源です。

県では、県民の皆さんが人生100年時代を健康で心豊かに生きるため、長寿を楽しむための健康食生活の実現に向けて、食育の取り組みを推進しています。

この機会に、食を楽しむことの大切さやバランスの良い食事、災害時への備えなど、家族や身近な人と「食」について話し合ってみましょう。

▼お問い合わせ先

県健康づくり推進課
☎096・333・2252

昭和51年ご結婚のご夫婦へ

金婚夫婦表彰のお知らせ

熊本日日新聞社主催で例年執り行われる金婚夫婦表彰に該当するご夫婦を受け付けています。

●該当するご夫婦

昭和51年1月1日から同年12月31日までの間に結婚し、本年で満50年を迎えるご夫婦

●受付期限

6月19日（金）

●申し込み方法

該当するご夫婦は、町総務課へ直接お申し込みください。電話でも受け付けます。各行政区での取りまとめは行いませんのでご注意ください。

●表彰式典などについて

9月上旬に熊本日日新聞紙上にご夫婦の氏名が掲載されます。また、町開催の表彰式を町生涯学習センター・ホールで9月29日（火）に行う予定です。

【お問い合わせ先】

町総務課 ☎096-234-1140

traffic safety

事件・事故件数

種別	発生件数	
	4月	年累計
人身事故	0	1
物損事故	19	61
盗難など	0	2

4月30日現在

fire prevention

出動火災件数

種別	発生件数	
	5月	年累計
家屋	0	1
原野	0	3
その他	2	2
合計件数	0	6

5月15日現在

tax

町税などの滞納処分（4月分）

種別	件数・金額など
捜索	0件
差し押さえ件数	1件
公売回数	0回
公売件数	0件
滞納処分関連収入	293,043円

お知らせ

プラスチック類が ごみステーションに出せます

町では、住民の皆さんの利便性向上とプラスチックリサイクルの推進を目的として、現在リサイクルステーションで収集しているプラスチック類を、7月からごみステーションで収集します（7・8月は、リサイクルステーションに出すこともできます）。

詳しくは、町公式ウェブサイト、または6月中旬に配布しますチラシをご覧ください。

▼お問い合わせ先

町環境衛生課

☎096・234・11169



町商工会主催の 事業継承個別相談会

町商工会では、事業継承個別相談会を開催します。

後継者がいない、事業継承について何から始めていいかわからないといった事業者の悩みに応じます。相談は無料で、秘密は厳守されますので、ぜひお気軽にご相談ください。

▼開催日時

①6月24日（水）②7月23日（木）

午前9時～午後4時

※正午～午後1時は除きます。

※相談時間は1コマ90分

▼場所

甲佐町商工会

▼相談内容（例）

親族内継承、後継者不在の相談、第三者継承、事業継承計画の作成、株式・資産継承、廃業を含めた今後の方向性、補助金・支援制度の活用など

▼参加費

無料

▼申し込み

事前予約制となりますので、事前に電話にてお申し込みください。

▼申し込み・お問い合わせ先

町商工会

☎096・234・0272

毎月勤労統計調査特別調査 回答にご協力をお願いします

厚生労働省では、本年7月31日現在で、常用労働者を1～4人雇用している事業所を対象に、毎月勤労統計調査特別調査を実施します。

この調査は、小規模事業所における雇用、給与および労働時間の実態について全国および都道府県別に明らかにすることを目的に実施され、調査対象となる事業所には、7

～9月にかけて都道府県の統計調査員が訪問調査します。

調査票に書かれた内容は、「統計法」により厳しく守秘義務が課せられ、また、統計以外の目的に用いることも固く禁じられています。調査の重要性をご理解いただき回答にご協力をお願いいたします。

▼お問い合わせ先

町企画課

☎096・234・1115

募集

令和9年採用海上保安庁職員

海上保安庁では、海上保安学校学生、海上保安大学校学生の令和9年4月採用の試験を行います。

●海上保安学校学生採用試験

▼受付期間

7月10日（金）～23日（木）

▼試験日（第1次試験）

9月27日（日）

●海上保安大学校学生採用試験

▼受付期間

8月20日（木）～9月7日（月）

▼試験日（第1次試験）

10月24日（土）・25日（日）

※いずれもインターネットで受付

詳しくは海上保安庁のホームページをご覧ください。

▼お問い合わせ先

第十管区海上保安本部総務部人事課

☎099・250・9800



統計調査に従事する 登録調査員

町では、国や県が実施する各種統計調査に調査員として従事する人（登録調査員）を募集しています。統計調査員は、定められた調査期間の中で、1日のうち数時間を調査活動に充てるなど自分で計画して進めることができる仕事です。調査員として従事した際は、報酬も支払われます。興味のある方はぜひ一度お問い合わせください。

▼応募資格

・町内に居住する満20歳以上の人
・調査員としての能力を有し、熱意をもって調査に当たることができ
る人
・暴力団員その他、反社会勢力に該当しない人
・選挙関係者や税務、警察に直接

関係のない人

▼お問い合わせ先

町企画課

☎096・234・1115

障がいがある人が対象の
職業訓練受講生

熊本県立高等技術専門学校では、障がいのある人を対象とした職業訓練の受講生を募集しています。詳しくは熊本県立高等技術専門学校にお問い合わせください。

▼受講対象

身体（視覚・上肢・下肢・内部）、精神、発達、難病、高次脳機能の障がいのある人

※訓練科によって受講対象が異なります。

▼訓練科

就職に必要なパソコン操作や事務職の知識等、在職者訓練コース等の

8訓練科

▼訓練期間

3か月

※訓練時期は、訓練科によって異なります。

▼経費

受講料は無料（教材代等は必要）

▼訓練場所

県内の委託事務所

▼申し込み・問い合わせ先

熊本県立高等技術専門学校

☎096・297・9915

・ハローワーク上益城

☎096・282・0077

くらし安全

6月9日はロックの日
カギかけを忘れずに！

カギをかけることで防げる被害があります。家の玄関や窓、自動車、

自転車のカギかけを心がけるなど一人ひとりが防犯意識を高め、犯罪被害を未然に防止しましょう！

▼住宅でのカギかけ習慣

・在宅時・不在時を問わず、カギをかけましょう

・簡単には侵入できないように、ワンドアツーロックや防犯ガラスなどの対策をとりましょう

▼自動車でのカギかけ習慣

・車を離れる時は、短時間でも窓を閉めて必ずドアロックをしましょう
・貴重品やバッグを車の中に置いたままにしないようにしましょう

▼自転車でのカギかけ習慣

・ワイヤー錠などを併用し、二重ロックをしましょう

・防犯登録をしましょう

・自宅や学校の敷地内でも、必ずカギをかけましょう

▼お問い合わせ先

御船地区防犯協会連合会

☎096・282・1110

第76回上益城郡民スポーツ大会

本町代表として出場する選手を募集しています！

郡民スポーツ大会は、郡民へのスポーツの普及や健康増進などを図るために毎年開催される大会です。

本年も下記のとおり開催しますので、町教育委員会では、各種目に出場する方を募集しています。

●開催日

7月5日（日）・11日（土）・12日（日）

●開催場所

御船町を主会場とする上益城郡内

●競技種目

【陸上競技（トラック部門）】

100㍓、200㍓、400㍓、1500㍓、3000㍓、5000㍓

【陸上競技（フィールド部門）】

走り幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、走高跳

【その他種目】

水泳、軟式野球、卓球、バドミントン、バレーボール、バスケットボール、サッカー、ゲートボー

ル、グラウンドゴルフ、柔道、剣道、空手道、弓道、銃剣道、相撲 ほか

●参加申し込み

期限までに町教育委員会社会教育課にお申し込みください。

●申し込み期限

6月19日（金）

※種目により、年齢制限などがありますので、詳しくは町公式ウェブサイトをご覧ください。

※出場人数には限りがあるため、希望種目に出場できない場合もあります。あらかじめご了承ください。

※一部の種目は事前開催されます。

▼お申し込み・お問い合わせ先

町教育委員会社会教育課
☎096-234-2447



literary work

うたごよみ ~水無月~

〔短歌〕

赤星延子 選

節毎に皮脱ぎ残す若竹は
春短かしと夜毎伸びゆく

吉永由紀子

手をかけて守り育てしセツコクは
春の嵐に花散らしゆく

内田乃武子

賑わいし行楽地避け温泉に
のんびりつかり満喫の時

緒方 明美

ハツとする青美しき麦の穂の
いつしか熟れて黄金の波に

岡部 律子

連休に家族揃いて帰省する
インフル流行り会食もなく

池田キヨ子

やわらかな日差しの朝に鳥達の
さえずり高くすいかずら匂う

赤星 延子

■お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
☎096・234・2447 (内線321)



〔肥後狂句〕

北川直美 選

大逆転
思いもよらぬその一手

広田みどり

大逆転
やっと世間に認められ

志垣 光

大逆転
うさぎと亀の物語り

平井やよい

大逆転
何とかなるぞ裏がある

光永 六

大逆転
手の平返す解説者

井元あざみ

大逆転
立退きア取止めてたい

日高 美里

大逆転
村神様のホームラン

上田 梅清

大逆転
選挙事務所は沸き返り

北川 直美

ひとの動き

4月11日(土)~5月10日(日)届出

お誕生

住所	氏名	性別	保護者
芝原	河野 里音 <small>りおん</small>	男	晃之
上揚	池上 朔真 <small>さくま</small>	男	直樹
上早川	渡邊 弓穂 <small>ゆみほ</small>	女	直人

ほか1人

ご結婚

今月の届出はありませんでした

お悔やみ

住所	氏名	年齢	世帯主
早川	渡邊 幸子	93	静 男
坂谷	渡邊 精一	90	精 一
上早川	谷口ヤスコ	89	ヤスコ
岩下	井芹ミツエ	96	ミツエ
糸田	大塚ヒデ子	95	信 一
上早川	岩本津美子	93	弘 敏
横田	吉田 民男	84	久美子

ほか9人

ふるさと甲佐

応援寄附金

▶ご寄附いただいた皆様

お名前	ご住所
・大谷 昌平様	愛知県
・川崎 勝巳様	神奈川県
・金子 誠様	熊本県
・野田 農様	宮城県
・日紫喜公一様	東京都

ほか多数

■お問い合わせ先

町地域振興課

☎096-234-1154

ふるさと納税の
詳細はこちらを
チェック!▶



「広報こうさ」ア
ンケート実施中!
ご協力をお願いします
ます▶



Let's make health

甲佐の野菜で作ってみよう!

新ゴボウの大きなつくね

レシピ提供: 料理研究家 沼田峰子さん (北原区)



【材料】(3人分)

ゴボウ	1本
豚ひき肉	200g
鶏ひき肉	100g
マヨネーズ	大さじ2
塩・コショウ	少々
片栗粉	小さじ2
タレ用合わせ調味料	
しょう油	大さじ3
赤酒	大さじ3
砂糖	大さじ2

【作り方】

- ① ゴボウは小さめのさがきにして水に晒し、ザルに上げておきます。
- ② ボウルに①のゴボウ、豚ひき肉、鶏ひき肉とAの調味料を加え粘りが出るまでよく混ぜましょう。これを6等分にして小判型に成型します。
- ③ フライパンに薄く油を引き、②を中火で焼きます。焼き色がついたら裏返して両面を焼きます。ふたをして焼くと、中までしっかり火が通ります。焼き上げる目安は5~6分程です。
- ④ 焼き上がった肉を皿に取り出し、同じフライパンにタレ用の合わせ調味料Bを入れて、ひと煮立ちさせトロリとしてきたら肉を戻し入れ、絡ませたら出来上がりです。

ご存じですか?

ゴボウといえば食物繊維。便秘になったら頼りたくなる野菜ですね。でも食べすぎると、下痢や腹痛になるってご存じですか。

1日に摂るゴボウの量は、だいたい1本分くらいがおすすめです。このゴボウの食物繊維が発がん性物質を便と一緒に排出するので、大腸がんなどの予防に効果があるそうです。料理する時のコツは、水に晒しすぎないこと。栄養素や風味を損なわないようにすることが大切です。

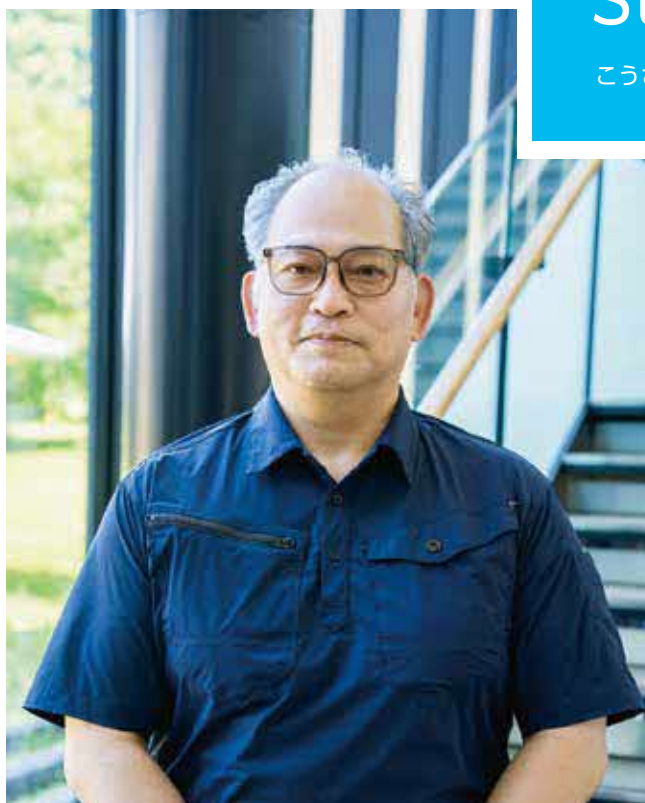
6月を迎え、町のあちらこちらで紫陽花が色づき始めました。雨の日が続く季節ですが、取材に出て、子どもたちの元気な声や地域の皆さんの笑顔に触れるたび、心が明るくなります。

今月号では、備えておくべき防災について特集しました。熊本地震から10年、令和7年8月豪雨からやがて1年。身近で災害が起こるたびに「こうしておけば良かった」という後悔の念が襲います。そんな思いをせず済むようという気持ちを含めて制作していますので、ぜひ一読いただき、日ごろの備えに役立ててください。

今年の夏も暑い日が続くそうです。夏に備えて私も帽子を新調したいと思います。皆さんも暑さ対策を行って、元気に過ごしてください。

(三)

編集後記

古賀 義雄さん
Yoshio Koga町危機管理防災課
課長補佐 兼防災対策監
兼消防防災係長

自衛官時代は単身赴任が長かった古賀さん。現在は熊本市内の自宅で家族と暮らし、休日にはドライブなどの小旅行を楽しむ。自然豊かな甲佐町でキャンプなどにも挑戦してみたいと話す。

防災の最前線で培った経験を 住民の大切な命を守る力に

高校卒業後、陸上自衛隊へ入隊。約38年間にわたり防人や航空機運用の最前線に立ち続けてきた古賀義雄さん(56)。この4月から町危機管理防災課の課長補佐兼防災対

策監、消防防災係長として町民の安心・安全を守る業務にあたっている。

佐賀県みやき町(旧三根町)の出身の古賀さん。高校卒業後、陸上自衛隊へ入隊し、教

育課程を経る中、ヘリコプターを運用する航空科部隊で航空機整備の道へ進むことに。昭和63年からは多用途ヘリの整備員として勤務し、機体整備だけでなく、災害派遣にも数多く携わった。

平成3年の雲仙・普賢岳噴火災害では、現地へ赴きヘリの誘導や離着陸地での対応を担当。林野火災の際には消火

活動にも参加し、ヘリから散水するタイミングで放水スイッチを操作するという最前線での重要な役割も担った。

その後は木更津駐屯地で整備幹部となり、航空機整備の指揮や監督を担当。部隊運用を支える立場として経験を積んだ。平成22年の奄美豪雨災害では、孤立した集落へ高圧電源車をヘリで吊り上げ運搬するという困難な任務の現場を指揮し、「日頃の訓練があったからこそ、安全に任務を遂行できた」と当時を振り返る。西部方面総監部装備部では航空機幹部として、熊本、

佐賀、沖縄に駐在するヘリの補給整備管理を担当。多用途ヘリの新機種導入や開発にも携わり、朝霞駐屯地や再赴任した木更津駐屯地では、オスプレイ導入から運用開始までの体制整備を支えるなど、数多くの経験を積んできた。

本年3月に自衛隊を退職後、「これまでの経験を地域防災に生かしたい」と考え、内閣府が防災に関する専門知識や実務経験を持つ人材に与える「地域防災マネージャー」

の資格も取得。本町での勤務もまだ始まったばかりだが、昨年の8月豪雨被害の大きかった宮内地区を中心に、公民館などを回りながら防災上の課題確認や備蓄品に関する助言を行っている。古賀さんは「高齢者も多く、山や川など地形によって危険性も変わります。だからこそ、自分の住む場所に合わせて、災害時にどう行動するかを考えておくことが大切です」と話す。

梅雨や台風など災害が起りやすいこれからの時期に向け「まず大切なのは命を守ること。危険が迫ってからではなく、できれば前日の明るいうちに避難してほしい」と話す古賀さん。「災害時に慌てず行動するため、家族で避難方法や連絡手段を事前に決めておく『マイタイムライン』の作成もおすすめてです」と町民に呼びかける。

長年、災害現場の最前線で培ってきた経験を、今度は本町の安心・安全のために生かしていく古賀さん。その確かな経験と知識で、防災に強いまちづくりを支えていく。